

TR-1-14: 石油産業における将来の最新技術

Future Advanced Technology for Petroleum Industry

(平成26年4月7日～24日)

レクチャー: 荻谷文介

石油産業の将来像を見据えて、新しい将来技術について研修することを目的に、二酸化炭素分離貯留、地中メタン生産、燃料電池と太陽光発電の組み合わせ、水素ステーションなど将来エネルギー関連技術について紹介しました。また各国における技術開発および将来のエネルギービジョンについて討議するとともに、日本の先進的な取り組み(技術開発、石油以外の新ビジネス展開、廃棄物の適正管理、低位排熱回収発電など)を座学や企業を訪問し、研修を行いました。

研修先: コスモ石油(株)中央研究所、三友プラントサービス、日本CCS調査、JX日鉱日石エネルギー、富士石油(株)袖ヶ浦製油所、中外テクノス(株)バイオフィロンティアセンター、JCCP内施設

参加国: イラク、インドネシア、クウェート、リビア、ミャンマー、ナイジェリア、スーダン、タイ、ベトナム
(14名/9か国)

